

SUZUKI GSX1100S 機械曲チタンサイクロン

取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

- △危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- △注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

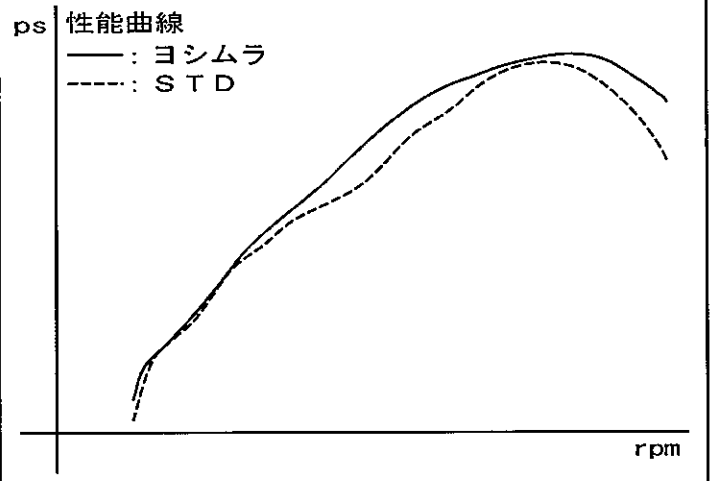
製品情報ページ



1. 適応車種及び諸元表

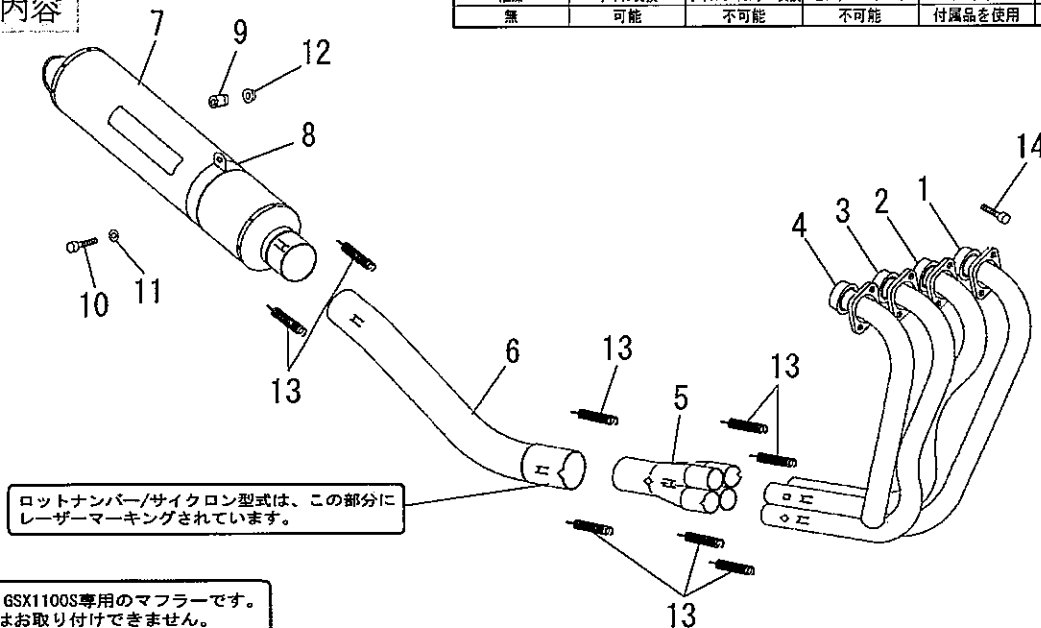
車名	SUZUKI GSX1100S
型式	GS110X
エンジン型式	GS110X
認証番号	00139154
サイクロン型式	S191T
素材	Ti・SUS
品番	ステンレスサイレンサー : 110-191-8250
	チタンサイレンサー : 110-191-8280
	チタンブルーサイレンサー : 110-191-8280B
	カーボンサイレンサー : 110-191-8290
重量	STD : 16.2 kg
	ヨシムラチタンサイクロン (TS) : 5.4 kg
	ヨシムラチタンサイクロン (TT) : 5.2 kg
	ヨシムラチタンサイクロン (TTB) : 5.2 kg
	ヨシムラチタンサイクロン (TC) : 5.1 kg

ps 性能曲線
— : ヨシムラ
- - - : STD



2. セット内容

船機	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	不可能	不可能	付属品を使用	無	可能



⚠ 本製品は、GSX1100S専用のマフラーです。
GSX750Siにはお取り付けできません。

NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ#1	1	111-191-8100	10	キャップボルトM10×55 P1.25	1	800-210-5055
2	エキゾーストパイプ#2	1	112-191-8100	11	ボルト用皿パネM10	1	810-210-0000
3	エキゾーストパイプ#3	1	113-191-8100	12	フランジナットM10 P1.25	1	823-010-1250
4	エキゾーストパイプ#4	1	114-191-8100	13	マフラスプリング	8	118-000-1000
5	集合部	1	119-191-5000	14	キャップボルトM8×30	8	800-208-5030
6	テールパイプ	1	115-191-8200	*	スプリング取付け工具	1	100-000-0000
7	サイレンサー(ステンレスカバー)	1	139-191-8251	*	エキゾーストガスケット#311	4	129-311-1000
	サイレンサー(チタンカバー)		139-191-8281	*	スプリングインナーチューブ	2	118-000-1100
	サイレンサー(チタンブルーカバー)		139-191-8281B	*	段付ボルトM6	1	802-206-4S40
	サイレンサー(カーボンカバー)		139-191-8291	*	ボルト用皿パネM8	1	810-208-0000
8	サイレンサーバンド(カーボン)	1	162-15R-1051	*	UナットM6	1	820-006-1000
	サイレンサーバンド(ステンレス/チタン)		162-15R-1059	*	サイレンサーバンド用スペーサーカバー	1	896-002-0536
9	カラー(カタナ用)	1	850-145-2025				

3. 取付方法

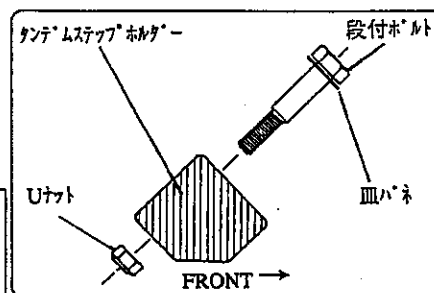
⚠ **危険** : 怠ると怪我につながる要注意事項を示してあります。

⚠ **注意** : 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。

(参考) : スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

- 1) S E T内容を確認してください。
- 2) 右側タンデムステップホルダー部のボルト、ワッシャ、ナットをスタンダードから付属の段付きボルト、ボルト用皿バネM8、UナットM6に交換して下さい。

(参考) : スタンダードのナットを外す時、ホルダー部に入っているボール、スプリング等を無くさない様慎重に作業を行って下さい。



- 3) フレームを損傷しないように注意しながら、スタンダードマフラーを取り外します。
- 4) 集合部に貼ってあるシールの番号と同じ番号のエキゾーストパイプを#4、#3、#2、#1の順番で集合部に差し込み、スプリング取り付け工具を使用してマフラー・スプリングを取り付けます。

⚠ **注意** : スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように、充分注意して下さい。

(怪我をする恐れがあります。)

- 5) エキゾーストパイプ#2、#3の切り欠きを集合部の切り欠きとあわせて基準とし、エキゾーストパイプ#1、#4の間隔をエンジンの間隔に合うように調整します。
- 6) エキゾーストガasketを付属のエキゾーストガasketと交換し、組み立てたエキゾーストパイプをエンジンに合わせて付属のキャップボルトM8×30を使用して仮締めします。この時フレームを損傷しないように注意して下さい。

(参考) : ガasketのエンジン側取付面にグリス等を少量塗布してガasketを取り付けると、ガasketが落下せず作業が進めやすくなります。

(参考) : 仮締め後、プラスチックハンマー等でエキゾーストパイプ下側を軽くたたき、チップと集合部のすきまを修正すると、つぎの作業がしやすくなります。

- 7) 集合部にテールパイプを差し込み、切り欠きを合わせ、スプリング取付工具を使用してマフラー・スプリングを取り付けます。

⚠ **注意** : スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように、充分注意して下さい。

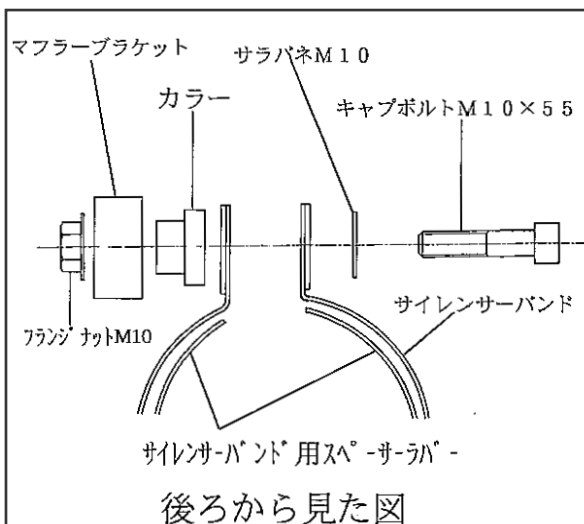
(怪我をする恐れがあります。)

- 8) テールパイプにサイレンサーを差し込み、スプリング取付工具を使用してマフラーズプリングを取り付けます。

△注意：スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れないように、充分注意して下さい。

(怪我をする恐れがあります。)

- 9) サイレンサーにサイレンサーバンドを通して付属のサイレンサーバンド用スペーサーラバー、キャップボルトM10×55、ボルト用サラバネM10、カラー、フランジナットM10を使用してタンデムステッププレートに仮締めします。この時、サイレンサーバンドに表示してある**ヨシムラのロゴが車体外側**になるように装着して下さい。



△危険：必ずサイレンサーバンド用スペーサーラバーを使用して取付けて下さい。ラバーを使用しないとサイレンサーが固定出来ず、回転破損脱落の原因になります。

- 10) 排気漏れがないように、フランジ部のキャップボルトを**規定トルク (150 kg・cm)** で均等に締め付けた後、サイレンサーのJMCAプレートが真上を向いているのを確認し、サイレンサーバンドのキャップボルトM10を**規定トルク (350 kg・cm)** で締め付けます。

△注意：規定トルクを守って下さい。

(ボルトの破損、脱落の原因になります。)

- 11) エキゾーストパイプとフレーム、オイルクーラー、オイルクーラーホース等が、サイレンサーとスイングアーム等が干渉していないことを確認して下さい。干渉している場合は切り欠きの位置を点検し、ずれている場合は締め付けたボルトを一度緩めて切り欠きの位置を合わせて下さい。

マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行なうと、火災や転倒など事故の原因となりますので、マフラーが干渉していないことを十分確認してから使用して下さい。

また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合には、ただちに使用を停止し、ヨシムラジャパンまで連絡して下さい。

⚠ 危険：エンジンを始動する際は、換気の良い場所で行なうこと。
(排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

⚠ 危険：エンジン始動時は、排気口を覗いたり、排気口に手を出したりしないこと。
(排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。)

⚠ 危険：エンジン停止時に空ブカシをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止してください。
(発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。)



ヨシムラチタンサイクロンGSX1100S (TC)

4. ヨシムラサイクロンのメンテナンス

マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。
定期的に増締めを行い、マフラー各部を点検して下さい。
サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合、また転倒などによる損傷がある場合には、ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。
製品に加工、改造などは絶対に行わないで下さい。それらの場合、修理、苦情等一切の責任を負いかねます。

5. 二年間保証について

ヨシムラサイクロンは二年間の品質保証がされています。製品については品質管理を行っておりますが不良、不都合がありましたら保証書に従い無償修理いたしますのでヨシムラジャパンまたは、お買い上げ店までお知らせ下さい。
尚、取り付け、組み立て、取り扱いの不注意による返品交換は固くお断りいたします。詳しくは保証書をお読み下さい。

6. 「JMCA認定マフラー」について

ヨシムラサイクロンは、全機種JMCAの認定を受けております。『JMCA認定マフラー』とは、「財団法人 日本車両検査協会」「ドイツTU'F」など公的機関の厳密な騒音検査により、「JMCA騒音自主基準値」をクリアしたことが証明されています。しかも「近接排気騒音」に加えて経年変化を想定した「仮定経年近接排気騒音」「仮定使用状況の近接排気騒音」を測定し、万全を期しています。また、JMCA認定マフラーは、スタンダードマフラーと同様に車検を受験することができます。
詳しくは、同包のJMCA小冊子をお読みください。

125cc以上の場合	法的基準値	JMCA騒音自主認定基準	チタンサイクロン GSX1100S
近接排気騒音	99ホン以下	95dB以下	93dB
仮定経年近接排気騒音		99dB以下	96dB
仮定使用状況近接排気騒音		99dB以下	98dB

株式会社 ヨシムラジャパン

〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

TEL: 0462-86-0321

FAX: 0462-86-1919

YOSHIMURA®

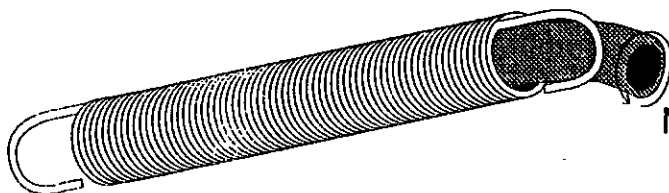
YOSHIMURA CYCLONE 取扱説明書 追補版

マフラー Springs 装着時、同梱の Spring インナーチューブをマフラー Springs に入れて装着して下さい。

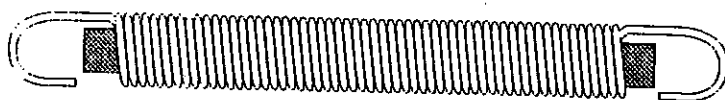
該当する Springs は、テールパイプとサイレンサーをつなぎ止める部分に使用する 2 本のマフラー Springsです。尚、一部車種 (SR、モンキーサイクロン等) に関しましては 1 本となります。

【取付け方法】

下記図を参照してマフラー Springs に装着して下さい。



チューブを回転させると入れ易くなります。



Springs に装着した状態ではインナーチューブが Springs から少しはみ出しますが、マフラーに装着した状態で Springs が伸びて隠れますので問題ありません。車両に装着した後は、エンジン始動前にインナーチューブが Springs 内に隠れていることを確認して下さい。

パーツ No.	商品名
118-000-1100	Spring インナーチューブ